

SA I 評価表(R2)

レポート用評価表	1	課題設定	社会的に重要な課題に着目して課題を設定することができる。	／2	／4	
			設定した課題が独創性・新規性を有している。	／2		
	2	先行研究	先行研究について、分かったことと分かっていないことが整理されている。	／3	／6	
			先行研究に基づき、自分たちの研究の意義が述べられている。	／3		
	3	仮説設定	課題設定・先行研究をふまえた仮説が設定されている。	／3	／6	
			検証可能な仮説が設定されている。	／3		
	4	検証方法	課題を解決するための検証方法が明記されている。	／4	／12	
			設定した仮説に基づいた検証が行なわれている。	／4		
			論文や収集した情報などの根拠に基づいた検証を行っている。	／4		
	5	フィールドワーク	フィールドワークを行っている。	／4	／12	
			課題を解決するための方法として、適切なフィールドワークを実践している。	／4		
			フィールドワークにより、課題に沿った十分な範囲と量の情報を収集している。	／4		
	6	考察・分析・結論	論文や収集した情報などの根拠に基づき、多角的な視点から考察・分析を行っている。	／4	／12	
			考察・分析に基づき、論理的に結論を導き出している。	／4		
			設定した課題に対してどこまで明らかになったのか、何が課題として残ったのかが明記されている。	／4		
	7	資料レイアウト	指定する書式に則った形式でレポートが作成されている。	／2	／8	
			図表・グラフの種類や形式が適切に選択されている。	／2		
			図表・グラフの見出しや説明文が明記されている。	／2		
			図表・グラフの数値、縦軸・横軸の単位などが明記されている。	／2		
				小計	／60	
発表用評価表	1	結論への論理性	研究によって得られた事実が整理して述べられている。	／4	／16	
			課題・仮説・検証・考察・結論が論理的に整理して述べられている。	／4		
			設定した課題に対して、どこまでが明らかになったのかが述べられている。	／4		
			設定した課題に対して、何が課題として残ったのかが述べられている。	／4		
	2	資料レイアウト	図や絵・写真などが適切に用いられている。	／2	／12	
			図表やグラフについて、見出しや説明文・単位・数値などが適切に表記されている。	／4		
			図表やグラフ・絵や写真、文字などが適切な大きさと表記されている。	／4		
			参考文献が適切に表記されている。	／2		
	3	発表態度	声量・発音が適切である。	／4	／12	
			原稿をただ読むだけでなく、聴衆を意識した発表を行っている。	／4		
			情報量が適切であり、決められた時間(概ね10分)内に発表を行っている。	／4		
					小計	／40
					合計	／100